



2007-2008 RI Presidents
Wilfrid J. Wilkinson



＜本年度クラブ会長方針＞

ENJOY ROTARY ふたたび



第1152回例会

世界理解月間

西名古屋区分区IM

於 名古屋観光ホテル

平成20年2月18日(月)

出席計算数 69名中69名出席

出席率 100・00%

前々回出席率 100・00%

会員 69名

ニコボックス

西名古屋区分区IMを祝して。

前田 隆久

07~08年度RI第2760地区
西名古屋区分区IM開催
「取り戻そう!」

日本人の誇りと自信を

お茶の水女子大学

理学部教授 藤原 正彦氏

「国家の品格」著者

第1153回例会

世界理解月間

SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

平成20年2月21日(木)

出席計算数 62名中52名出席

出席率 83・87%

前々回出席率 90・77%

会員 69名

オオシンガーズ合唱

「出 船」

(1月27日 定期発表会 歌唱曲)

ロータリーソング

「四つのテスト」

指揮者 渡辺 観永

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

横内 恭さん

渡辺 観永さんのゲスト

前進座 女優 今村 文美さん



ニコボックス

前進座 今村文美さんようこそ!

堀江 英弥

お花をありがとうございます。

前田 隆久

お陰様にて、地下鉄がタタ同然で

乗れるようになりました。

尾上 昇

カミさんの誕生日。

杉本 英夫

誕生日です。

浅井 隆宣・吉田 隆彦

3/6から中日劇場公演の前進座

「法然と親鸞」今村文美さんをよ

ろしくお願いいたします。

渡辺 観永

想念寺第22世任職拜命祝賀会あ

りがとございました。合掌

渡辺 観永

先日はゴルフ部会でお世話になり

ました。

川畑 博敬

母の葬儀には、お世話になりました。

吉田 明夫

会長挨拶

会長 堀江 英弥

一月に入って寒い日が続いてい

ますが、かげなど引かないようこ

注意ください。

さて、この寒い時期に咲く花に

梅があります。梅は中国の長江流

域が原産で日本には奈良時代に遣

隋使が遣唐使が持ち帰ったといわ

れています。そのころは桜より愛

でられていましたが、平安時代以降は花という梅から桜のほかに関心が移ったようです。梅には300種以上の品種があり、梅がシンボルとされている天満宮の大宰府天満宮、北野天満宮、湯島天宮や3千本の梅が咲く水戸の偕楽園や月ヶ瀬などが有名です。また、梅の楽しみ方に探梅(たんばい)咲き始めのころ、ちらほら咲いている梅の花を探しながら鑑賞することを言い、賞梅(しょうばい)いっせいに咲き誇った梅の花を觀賞することを言い、送梅(そうばい)散り行く梅に花を名残惜しみながら鑑賞することを言っています。

梅には観賞のほか、梅の実はクエン酸をはじめ有機酸をおおく含むので梅干や梅酒など健康食品として人気があり、漢方薬としては薰蒸して真っ黒になった実を烏梅(じばい)とじて健胃・整腸・止血・強心作用があるといわれています。

まだまだ寒い日が続きますが次の休日に梅を見にお出かけはいかがでしょうか。



セレモニー

委嘱状伝達



08、09年度地区委員が以下の方々に委嘱されました。

- 地区諮問委員会 委員
 - 環境保全委員会 カウンセラー
 - 地区規則細則委員会 委員長
 - 地区寄付委員会 委員
 - 地区総務委員会 副委員長
 - 地区史編纂委員会 委員
 - ロータリー未来委員会 委員
 - 社会奉仕委員会 委員
 - 青少年安全保護委員会 委員
- 岡部 快圓さん
草野 勝彦さん
杉浦 令淑さん
住田 正夫さん
新沼 操さん
神田 憲さん

ロータリー

ミニ知識



「世界理解月間」

World Understanding Month

Rーでは毎年2月を「世界理解月間」と定めている。世界平和に不可欠な国際理解と親善を深め、個人或はクラブレベルで世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう奨励されている。

「世界理解と平和週間」

World Understanding And Peace Week

2月23日は、最初のロータリー・クラブ会合が開かれた記念日であり、世界理解と平和のロマンである。世界理解と平和のロマンを毎年2月23日に始まる1週間を世界理解と平和週間として遵守されている。各クラブは、この特別週間にはロータリーの国際理解と友情と平和への努力を強調しなければならぬ。(1992年規定審議会)

「ロータリーの特別週間」

Special Weeks in Rotary

次の四つの特別週間が設けられている。

1. 追悼記念週間

毎年1月27日(ポール・ハリスの命日)を含む日曜から土曜までの1週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念することにしている。

2. 世界理解と平和週間

毎年2月23日に始まる1週間。これはクラブの週間で各クラブは特に国際理解と親善と平和のためのプログラムを強調することになっている。

3. 世界ロータリーアクト週間

毎年3月13日を「世界ロータリーアクトの日」と定め、3月13日を含む1週間(曜日は各国の実情に合わせて)を週間と指定された。

4. 世界インターアクト週間

毎年11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」と指定された。(1998年10月理事会)。

「ロータリー創立記念日」

Rotary International Anniversary of

1904年初め頃からポールP. ハリスは数人の友人に交友と相互扶助のクラブ構想を打診していたが1905年2月23日(木曜)の

晩、ポール・ハリス(弁護士)、シルバスター・シール(石炭商)、ガスタバスE.ローア(鉱山技師)、ハイラム・シヨレー(仕立屋)の4名がシカゴ市北ディアボン街127のユニティ・ビル7階711号室のローアの事務所に寛容と友情を求めて、初会合を開いたのがロータリーの始まりといわれ、毎年2月23日を創立記念日と定めている。また、毎年2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼称し、各クラブは国際理解と友情と平和へのプログラムを行うことになっている。



Paul Harris

3月6日(木) 例会のご案内

卓話

「不動産の証券化」

(株)都市経営戦略研究所

代表取締役 伊藤 公一さん

紹介者 堀田 泰造さん

広報委員会

- 内藤 明・近藤宏一郎
- 小島 雅尚・杉浦 令淑
- 犬飼 芳雄・長野 弘